

# 新潟市マンガ・アニメ情報館

## 新潟市マンガの家

### 平成 25 年度 指定管理業務報告書

- 1 入館状況について
  - 2 施設の管理運営状況
  - 3 企画展の実施について（新潟市マンガ・アニメ情報館／新潟市マンガの家）
  - 4 施設館の連携及び他館との連携に関して
  - 5 広報・PR
  - 6 アンケート実施
- 付属資料
- ・新潟市マンガ・アニメ情報館、新潟市マンガの家 アンケートデータ集

新潟市マンガ・アニメ情報館 新潟市マンガの家 指定管理者

にいがたアニメ・マンガプロジェクト共同体

代表法人 学校法人新潟総合学院

## 1. 入館状況について

平成 25 年度入館者数：新潟市マンガ・アニメ情報館	95,711 人 (5月2日オープン)
：新潟市マンガの家	33,972 人 (4/1～)
：2館合計来館者数	129,683 人
：マンガの家講座受講者数	1,056 人

### 【総括】

新潟市マンガ・アニメ情報館・新潟市マンガの家両施設ともに大きなトラブルもなくオープン1周年を迎えることができた。今年度はオープン初年度ということもあり、両館への注目度も高く、特に新潟市マンガ・アニメ情報館は来場者目標を大きく上回る 95,711 人の来館者数を記録した。一方、先行してオープンした新潟市マンガの家(前年度 2 月 23 日オープン。本データは今年度 4 月 1 日からのもの)は来館目標を下回り、結果両館合わせての年間目標 140,000 人に対し、来館数 129,683 人となった。情報館については 5 月オープンということもあり、今年度は約 1 か月分不足する 11 か月分の合計来館数であり、年間 12 か月分の目標値に対してのこの結果は十分健闘した数字と捉えられる。また、マンガの家講座受講数も 1,000 人を超えたことも、市民の創作意欲の一助をテーマにしてきた館としては誇れる結果である。

情報館においては実施する企画展の規模、内容によって来館者数に大きな違いがみられ、エヴァンゲリオン展は毎日多くのお客様に来館いただき、大盛況の企画展になった。ビッグコンテンツ=来館者大の図式が浮き彫りになった。

マンガの家においては来館者数、マンガ講座参加者どちらも目標数値を大きく下回り、館の大きなテコ入れが必要になった。

また、両館共に団体客の受け入れ態勢がなく、旅行社やお客様から団体用の駐車場の設置要請を多々受けた。今後県外、海外からの団体客を誘致する上で検討していかなければならない課題である。

アンケート調査においてもビッグコンテンツの企画を実施してほしいとのお声が多く、ビッグコンテンツの企画展への期待がうかがえる。

新潟という土地柄、一般層向けの企画展(ビッグコンテンツ)であることが入館数に大きく関係する。予算を鑑みながらエヴァンゲリオン展のようなビッグコンテンツの企画展の実施を視野に入れる必要がある。

## 2. 施設の管理運営状況

### 【総括】

臨時閉館・開館及び開館時間の変更については新潟市の条例に基づき適切に実施した。

また、2月からの条例変更に基づいての料金の徴収も適切に実施した。

#### ① 閉館時間の延長について

エヴァンゲリオン展時において入館時間を平日 11:00～19:30 に 1 時間延長し、土・日・祝日も 10:00～19:30 と 1 時間延長した。

・ 18:00 以降の入館状況

18:00～18:30 157 名    18:30～19:00 162 名    19:00～19:30 81 名

合計 400 名の結果になり、18:00 以降の来館者はエヴァ展期間中の全入館者数の約 1.6% になった。

上記の結果により、18:00 以降の来館者増は微増に終わり、市民サービスのためという目的は果たしたと言えるが、費用対効果を考えると、効果は薄いと云わざるを得ないだろう。

### 3. 企画展の実施について（新潟市マンガ・アニメ情報館／新潟市マンガの家）

新潟市マンガ・アニメ情報館では企画展はエヴァンゲリオン展含めて年 6 回実施した。

#### 【新潟市マンガ・アニメ情報館】

##### ① 宇宙戦艦ヤマト 2199 展

開催期間：5 月 2 日（木）～7 月 31 日（水）

5 月 2 日（木）にオープンした新潟市マンガ・アニメ情報館の第 1 回企画展示として『宇宙戦艦ヤマト 2199 展』を開催した。キャラクターやメカニック設定、美術ボードやジオラマなどの展示、そしてオープニングイベントも実施した。

##### ■オープニングイベント「加藤直之氏 ライブペインティング」

実施日時：5 月 2 日（木）12 時～5 月 4 日（土）の 3 日間

約 5M の巨大キャンバスに加藤氏がリアルタイムでイラストを描き、加藤直之氏の鬼気迫るライブペインティングは来館者を大いに沸かせ、見るものを魅了した。

#### 【考察】

ご入館されるお客様の多くがヤマト世代のコアなファンで展示の一つ一つを注意深く観察されていた。また、お客様からヤマトに関してのご質問や、ご感想をたくさんいただき、ヤマトの人気の高さが伺えた。また、親子二代でヤマト展を楽しむお客様も多く、お父さんと息子さん二人で目を輝かせながら観覧されていた微笑ましい姿も見受けられた。

物販も好調で、ヤマト世代の大人たちがたくさんご購入され、売り上げも好調だった。

多くのお客様にご来館いただき、また、たくさんのご意見・ご感想を頂き、宇宙戦艦ヤマト 2199 展はコア層、一般層どちらにも効果的な企画展であったと考察される。

##### ② 魔界王子展

開催期間：2013 年 8 月 3 日（土）～9 月 29 日（日）

■第一期…8 月 3 日（土）～8 月 30 日（金）

■第二期…8 月 31 日（土）～9 月 29 日（日）

新潟市マンガ・アニメ情報館の第 2 回企画展示として『魔界王子 devils and realist 展』を開催し、キャラクターや、美術背景などの設定や原作の漫画原稿などの展示をした。

また、魔界王子展のスペシャル企画として以下のイベントを開催した。

#### 【高城元気トークショー】

企画展特別イベントとして、アニメ「魔界王子 devils and realist」アイザック役の高城元気さんによるトークショーを開催した。

## 展示一覧

### 【スペシャルコメント】

当館での企画展開催にあたり、原作の高殿円先生・雪広うたこ先生、アニメのスタッフ・キャストの皆様より頂戴したスペシャルコメントを展示。

### 【キャラクター等身大パネル】

ウイリアム・ダントリオン・シトリー・カミオ・ケヴィン・ミカエルの等身大パネルを展示。実際のアニメ背景画をバックに記念撮影をお楽しみいただいた。

第二期より、3DS ゲーム「魔界王子 devils and realist 代理王の秘宝」雪広うたこ先生・アニメ版キャストの皆様のサイン入りポップも展示した。

### 【アニメ制作関連資料】

キャラクターや美術の設定画、場面カットや絵コンテなどを多数展示。

### 【原作マンガ原稿】

雪広うたこ先生によるマンガ原稿のほか、カラー原画や大型タペストリーなどを多数展示。

### 【ぬりえコーナー】

アニメ「魔界王子 devils and realist」美麗エンドカードの実際の線画を元に、ぬりえをお楽しみいただいた。

ダントリオン・ウイリアム・ケヴィン・カミオの計4種類をご用意した。

### 【考察】

新潟でアニメを放送していない作品の企画展であり、当初は入館状況において不安があった企画展であったが開始すぐに多くのお客様にご来館いただき、人気の高さが伺え、特に若い女性に人気で、県外などの遠方から「魔界王子展」目当てで新潟に来ましたとのお声をたくさんいただいた。ビッグコンテンツではないがこれから人気が出てくる作品であり、この時点で、魔界王子企画展を開催したことは非常に意義のあるものであると考える。

## ③ 五十嵐かおるいじめシリーズ原画展

開催期間： 8月17日(土)～10月31日(木)

新潟市マンガ・アニメ情報館ピックアップコーナースペシャル企画展示として『五十嵐かおる「いじめ」シリーズ原画展』を開催した。

五十嵐かおる先生の「いじめ」シリーズは、大きな社会問題であるいじめに真正面から向き合った、ちゃおDXにて好評連載中の話題作。情報館ピックアップコーナーとライブラリにて、カラー・モノクロ生原画を60点以上展示した。

また企画展特別イベントとして、9月15日(日)に五十嵐かおる先生のサイン会を開催した。

### 【考察】

ちゃお掲載と夏休み期間中の開催というともあり、『五十嵐かおる展』目当てのお客様の多くは親子でご観覧された。

握手会もたくさんの方にご参加いただき、盛況で幕を閉じた。

## ④ 絵師100人展

開催期間：2013年10月1日(火)～12月31日(火)

■03…「日本の一景」10月1日(火)～10月31日(木)

■01…「日本」 11月5日(火)～12月2日(月)

■02…「日本の四季」12月4日(水)～12月31日(火)

新潟市マンガ・アニメ情報館では、2011年～2013年に秋葉原で開催され話題をさらった「絵師100人展」01・02・03を、「新潟篇」として連続開催した。

総勢105名の現代の絵師たちが「03日本の一景色」「01日本」「02日本の四季」をテーマに描き下ろしたイラスト作品を展示した。

現在、マンガをはじめ、アニメやゲーム、ライトノベルといわれる小説の挿絵といった領域で活躍するイラストレーター達は、江戸時代の浮世絵師になぞらえて、しばしば「絵師」の名で呼ばれている。彼らが築きあげたスタイルは、日本発のポップカルチャーとして世界的にも注目されつつある。

高い技術に裏づけられたクオリティとポテンシャル、そして今日の日本を取り巻きつつある新たな価値観で、人気絵師が描く独特の世界を堪能できる企画展。

#### ■実施イベント

- ・「絵師100人展 03」参加作家のななろば華先生サイン会
- ・「絵師100人展 03」参加作家のなつめえり先生・えれっと先生合同サイン会
- ・「絵師100人展 01」参加作家のなかじまゆか先生サイン会
- ・「絵師100人展 02」参加作家の七尾奈留先生・九尾先生合同サイン会

#### 【考察】

絵師100人展はコア層を狙った企画であり、初のチケットものの企画展であった。

サイン会も長蛇の列ができるなどコア層には非常に好評であった。但し、全体の集客人数を鑑みると成功したとは一概には言えない。また、新潟市マンガ・アニメ情報館では来館者サービスの一環として、ご入場の際に、出展絵師によるイラストレーションがプリントされた企画展オリジナルチケットをお渡しした。各会期につき3種類のデザインをご用意しており、会期によってチケットサービスでも絵師100人展がお楽しみいただける仕掛けとして実施した。

03 うたたねひろゆき／カントク／ぼよん♡ろっく

01 いとうのいぢ／七尾奈留／丸ちゃん。

02 蒼樹うめ／KeG／バーニア 600

#### ⑤ キックハート展

開催期間：2014年1月3日(金)～2月9日(日)

『キックハート』は世界中のアニメファンから資金を募って製作された、湯浅政明氏原作・監督、押井守氏監修の、プロレスを舞台とした約12分間のオリジナルショートフィルムです。

作品は第17回文化庁メディア芸術祭、アニメーション部門審査委員会推薦作品に選出されており、ミュージアムショップでは、特典が満載の『キックハート』ブルーレイディスク&企画展オリジナルポストカードを販売した。

#### 【考察】

作品、内容についてはがたふえず並みの大容量の展示を実施し、お客さんにより楽しんでいただくためにパラパラ漫画も設置した。但し、作品内容・展示内容共に玄人好みの企画展であったこともあり、入館者はやや伸び悩んだ。その一方で秋葉原アニメセンター、北九州

マンガミュージアムでの巡回展が予定されるなど、その展示内容は業界内からの高い評価を得ることができた。

#### ⑥ エヴァンゲリオン展（新潟市特別企画展）

開催期間：2014年2月15日（土）～4月20日（日）

開館時間：午前11時～午後8時（土・日・祝日は午前10時～）

※エヴァンゲリオン展特別使用として開館時間を一時間延長して実施しました。

新潟市マンガ・アニメ情報館では、大ヒットアニメ「エヴァンゲリオン」の魅力を解き明かす初めての本格的な作品展として、東京・福岡に続き新潟で開催した。

総監督の庵野秀明氏および制作会社のカラーが監修する本展では、『新劇場版』シリーズ最新作を含む貴重な生原画や設定資料を初公開。碓シンジや綾波レイら人気キャラクターの活躍や、壮大なスケールの物語を鮮やかに振り返った。さらには、画コンテやレイアウト、原画や動画など1,000点を超える膨大な資料で最先端の映像が生み出される過程を丁寧にひもといた。

また、テレビシリーズのセル画や貞本義行氏が描いたコミック版複製原稿も展示し、作品の誕生から現在までの歴史も紹介し、完結編となる第4部「シン・エヴァンゲリオン劇場版」の公開に先立ち、ファン待望の展覧会として新潟を席卷した。

#### 【実施イベント】

- ・新潟市マンガ・アニメ情報館、新潟市マンガの家、アニメイトを繋ぐスタンプラリー（がたふえす連携）
- ・エヴァコン
- ・稲垣早希トークショー
- ・花野古町&笹団五郎×エヴァンゲリオン展（コラボレーション）

#### 【考察】

情報館としては初めての大規模催事ということもあり、あらゆる事態を想定して準備し、エヴァンゲリオン展に臨んだ。県外、県内あらゆる地域から来館され、毎日多くの方々に来館いただき、非常に賑わった企画展になった。

また、ビッグコンテンツということもあり、ビルボードプレイス・ビルボードプレイス2も館をあげてご協力いただき、エヴァカフェやビルボードオリジナルスタンプラリー、館内案内板、各ショップでのエヴァカラーコーディネートなど様々な催しや、仕掛けを実施していただいた。

来館者も情報館とエヴァショップのみの楽しみではなくビルボードプレイス全体でエヴァンゲリオン展を楽しめる一大イベントになった。

エヴァンゲリオン展を実施したことにより、情報館の知名度が飛躍的に向上し、今後の企画展の来館者増につながると予想される。

## 【新潟市マンガの家】

新潟市マンガの家では情報館との連動企画を含めて計4回の企画展を実施した。

### ① 宇宙戦艦ヤマト2199 漫画の世界展（情報館企画展連携企画）

開催期間：2014年5月2日（木）～9月3日（火）

情報館オープンに合わせた二館の連動企画として宇宙戦艦ヤマト2199 漫画の世界展を実施した。

ニュータイプエースにて連載中の『宇宙戦艦ヤマト2199』。むらかわみちお先生が描く魅力・迫力満載の原画等を展示した。

#### 【実施イベント】

##### ・ポストカードプレゼント

新潟市マンガ・アニメ情報館、新潟市マンガの家ご来館のお客様それぞれ先着2,000名様にポストカードをプレゼントした。それぞれ別柄のポストカードとなり、新潟市マンガの家でのポストカードプレゼントは新潟市マンガ・アニメ情報館の半券チケットを必要として両館のコラボレーション企画として実施した。

##### ・むらかわみちお先生トークライブ&サイン会

トークライブ 13:30～14:30

サイン会 14:30～15:30（サイン会はコミックスをご持参頂いた方に限る。）

#### 【考察】

情報館との連動企画として両館の入館者数に大きく貢献した企画となった。展示自体むらかわ先生のヤマト2199の世界観を体現する展示会としてむらかわ先生、コアなヤマトファンから絶賛される企画展となった。

また、全国から漫画の世界展目当てのお客様が多数来館され、むらかわ先生のトークライブ&サイン会は全国各地からファンの方が押し寄せ、大盛況に終わった。

何度もご来館されるファンの方がいらっしやり、ヤマトのコアなファンの熱意に圧倒された企画展となった。

### ② 漫画・アニメーションに関する全国の取組紹介

開催期間：9月20日（金）～10月29日（火）

新潟市マンガの家では「漫画・アニメーションに関する全国の取組紹介」と題して、全国各地で広がる漫画文化振興の取組みをパネル展示で紹介した。様々な施設での企画の内容や取組みを知ることができたり、今まで知らなかった施設を新しく発見できる企画として実施した。

#### 【考察】

川崎市市民ミュージアムからお借りした展示物を使用した企画展ということもあり、予算面では準備面でもロスのない企画展であったと思う。全国の漫画・アニメに関する取り組みの紹介は来館者にとっても情報として非常に有意義なものであったと考えられる。

### ③ エヴァンゲリオン展（情報館企画展連携企画）

新潟市マンガ・アニメ情報館エヴァンゲリオン展新潟会場の開催を記念し、マンガの家ではスタンディの展示や各種コラボレーション企画を開催した。

#### 【実施イベント】

- ・マンガの家「世界セイフク計画」
- ・マンガの家「マンガのいっぽ」エヴァンゲリオン展特別コース

#### 【考察】

エヴァンゲリオン展とのコラボレーション企画として「マンガのいっぽ」エヴァンゲリオン展特別コースを実施、今までにないほどの受講者数を記録した。また、当館副館長小池が講師として「マンガのいっぽ」を担当し、より楽しく、わかりやすい指導で受講者数の増加に繋がった。

### ④ フテネコ展（マンガの家パートナーシップ「モノ刷製作所」連携企画）

開催期間：3月1日（土）～3月9日（日）

作者、芦沢ムネト自身のツイッターなどを通じて人気広がった「フテネコ」。昨年好評だった東京開催に続き、新潟市マンガの家で「フテネコ展」を開催した。ツイッターで毎日掲載されている「フテネコ」の原画、フテネコ顔抜きパネルを見ることができ、フテネコファンを魅了した。

#### 【実施イベント】

- 芦沢ムネト「ライブペイント&トークショー」を開催した。
- モノ刷製作所による「Tシャツプリントワークショップ」も開催した。

#### 【考察】

パートナーシップの持ち込み企画として初めての試みであった。普段アニメや漫画に興味を示さないような層のお客様が来館され、新しい層への誘客に繋がったと考えられる。

## 4. 施設間連携に関して

### 【新潟市マンガ・アニメ情報館+新潟市マンガの家での連携】

両館の連携イベントは年8件実施した。

- ①宇宙戦艦ヤマト 2199 展に合わせてマンガの家での宇宙戦艦ヤマト 2199 漫画の世界展の実施
- ②情報館ヤマト企画展に伴うポストカードの配布  
(情報館の半券チケットを持ってマンガの家に来館するとポストカードをプレゼント)
- ③漫画の世界展原画の一部を情報館ピックアップコーナーに展示
- ④情報館・マンガの家・水族館を回るスタンプラリーに参加
- ⑤エヴァンゲリオン展開催に伴いマンガの家もスタンディ等を設置しエヴァンゲリオン仕様へ。
- ⑥エヴァンゲリオン展スタンプラリーの実施
- ⑦エヴァンゲリオン展開催に伴ってマンガの家「マンガのいっぽエヴァンゲリオン展特別コースの実施」
- ⑧情報館企画展販売グッズのマンガの家での販売



#### 【その他新潟市施設との連携】

- ・情報館・マンガの家・水族館を回るスタンプラリー企画に参加（再掲）
- ・子ども創造センターでの出張「マンガのいっぽ」実施

#### 【全国の類似施設との連携】

- ・川崎市民ミュージアムによる「漫画・アニメーションに関する全国の取組紹介」実施

### 5. 広報・PR

新潟市マンガ・アニメ情報館では各種メディアの特性を活かし、効果的且つ効率的な広報を実施した。

各種紙媒体（新潟日報、朝日新聞、産経新聞、読売新聞）、TVCM、市報にいがた等予算に合わせて実施し、TV・新聞等の取材に関しても適切な人員で積極的に応じ、情報館・マンガの家の啓蒙に努めた。

特にホームページの活用は各企画展の情報を即座に掲載、閲覧者に企画展の情報をわかりやすく発信した。

また、ブログ・twitter を積極的に活用し、リアルタイムの情報を提供した。

年間訪問者数年 133,339 人 PV367,391

### 6. アンケートの実施

新潟市マンガ・アニメ情報館、新潟市マンガの家では、年間を通じて常時、館内アンケートを実施。

アンケートを実施することでお客様のホットボイスを収集し、その声を事業実施や事業の改善に役立てた。

「館内アンケート」で各種質問を数値化できるようにし、各種サービス別に来館者の客観的な評価やニーズの把握に努めた。

エヴァンゲリオン展ではアンケートを通して監視員の接客についてお叱りの言葉を数件頂戴した。当館ではアンケートの記載内容を確認し、マニュアルを再度作成し、監視員にもお客様への対応を指導した。

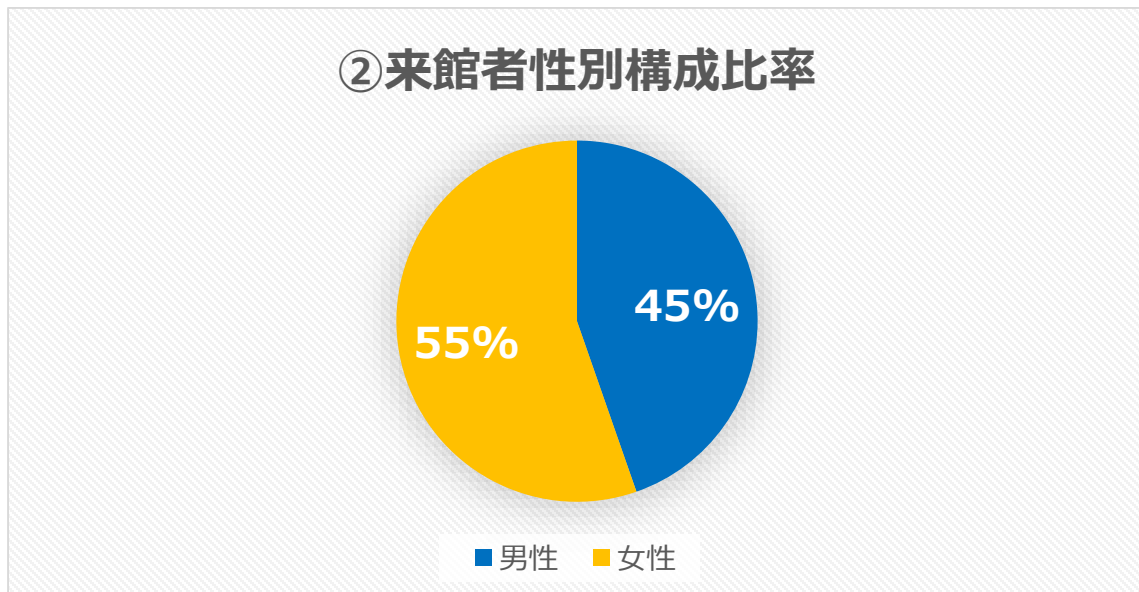
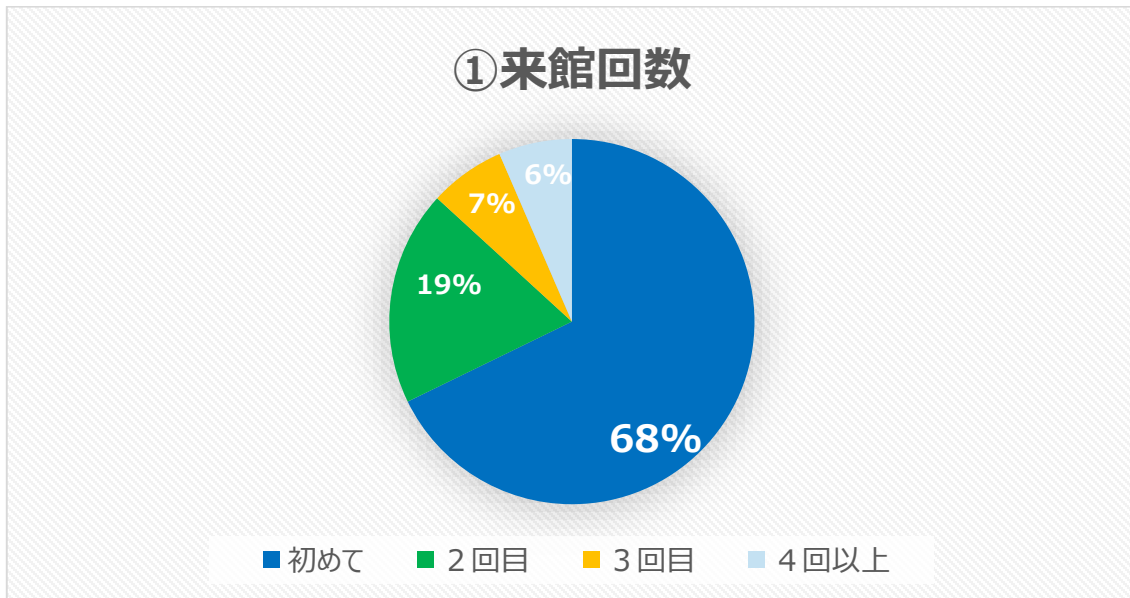
お客様からのお叱りの言葉を真摯に受け止め、お客様対応、来館者サービスへつなげることが大切と考える。

## 新潟市マンガ・アニメ情報館データ表

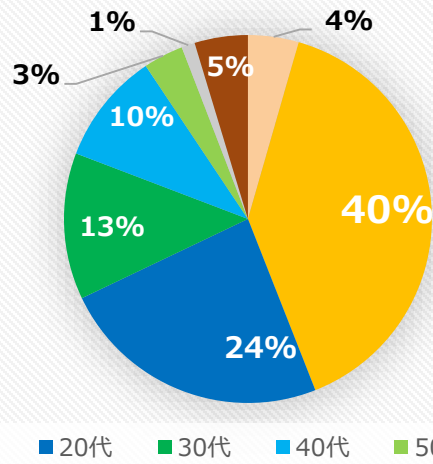
※アンケートの集計結果をもとに算出（2013年5/2～2014年3/31 有効データ数 447名）

■新潟市マンガ・アニメ情報館では5/2の開館以降アンケート調査を実施している。

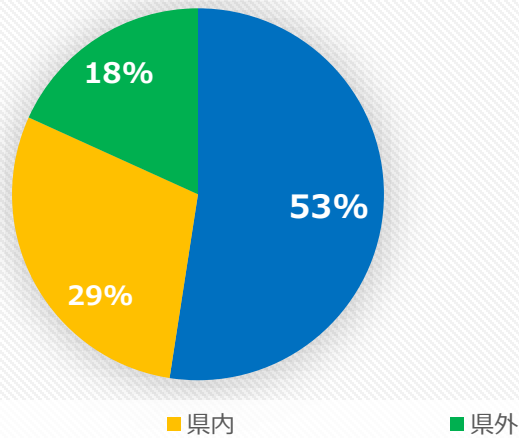
このデータ表は性別、年齢層の把握を図るためにアンケートを元に集計したものであり、実際の来館者の構成比率とは異なる部分がある。



### ③年代別比率



### ④来館者居住地

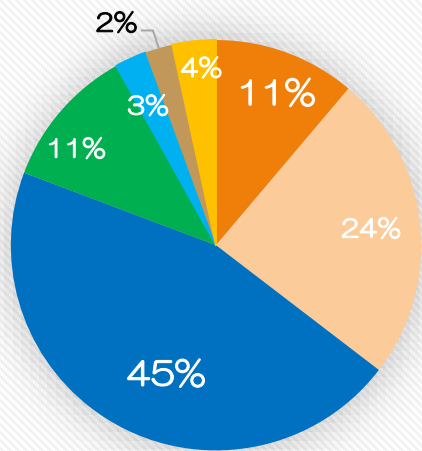


詳細表

北区	18名	東区	42名
中央区	88名	江南区	24名
秋葉区	12名	南区	9名
西区	31名	西蒲区	10名

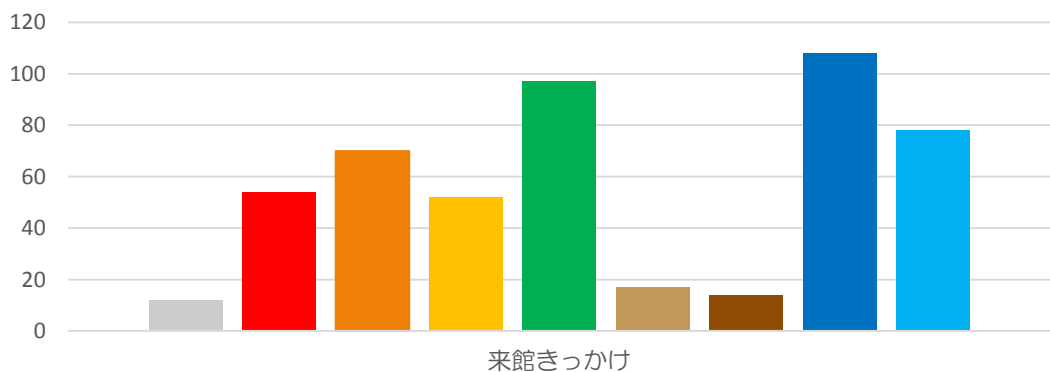
※市内236名 新潟市以外の県内132名 県外82名

### ⑤ 交通手段



■自家用車 ■路線バス ■徒歩 ■自転車 ■タクシー ■観光循環バス ■貸切・観光バス ■その他

### ⑥ 来館しようと思ったきっかけ



■市報新潟 ■公式HP ■テレビ・ラジオ  
 ■web情報 ■友人・知人 ■新聞  
 ■雑誌 ■チラシ・ポスター ■その他

#### ■ 観覧料は適切ですか？

はい 267名    いいえ 126名

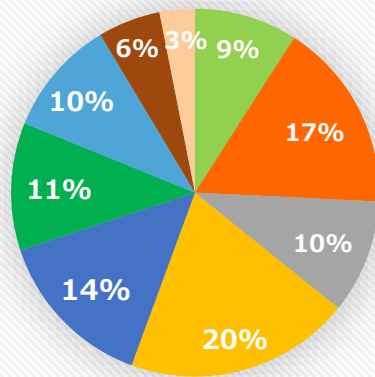
#### ■ 閉館時間は適切ですか？

はい 376名    いいえ 41名

#### ■ 来館時間

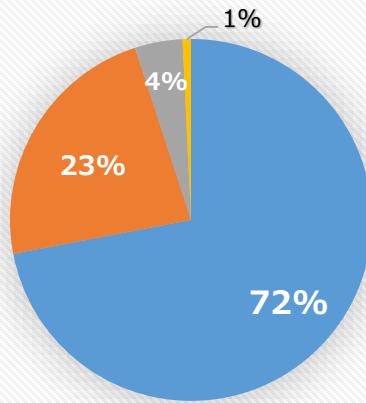
午前 108名    午後 311名

### ⑦ 来館時間



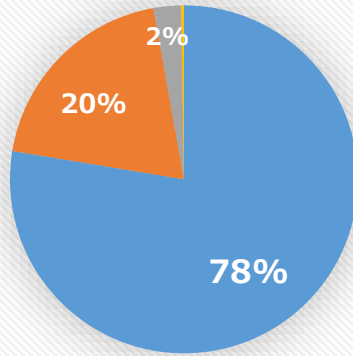
■ 10時 ■ 11時 ■ 12時 ■ 13時 ■ 14時 ■ 15時 ■ 16時 ■ 17時 ■ 18時

### ⑧ 全体満足度



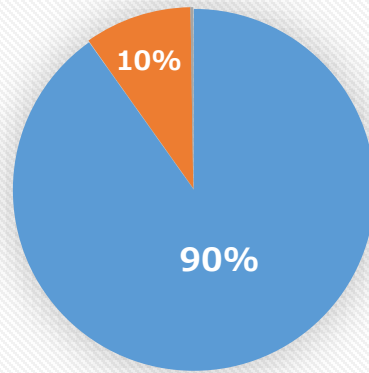
■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満

### ⑨ スタッフ対応



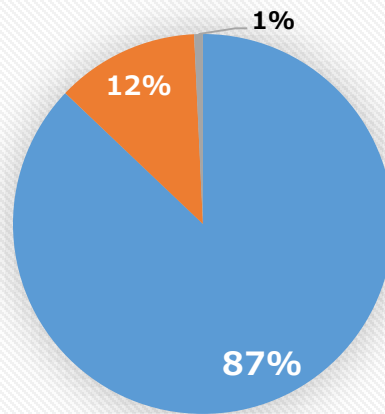
■ 満足      ■ やや満足      ■ やや不満      ■ 不満

### ⑩ 施設の衛生面について



■ 満足      ■ やや満足      ■ やや不満      ■ 不満

### ⑪ 安全対策について



■ 満足      ■ やや満足      ■ やや不満      ■ 不満

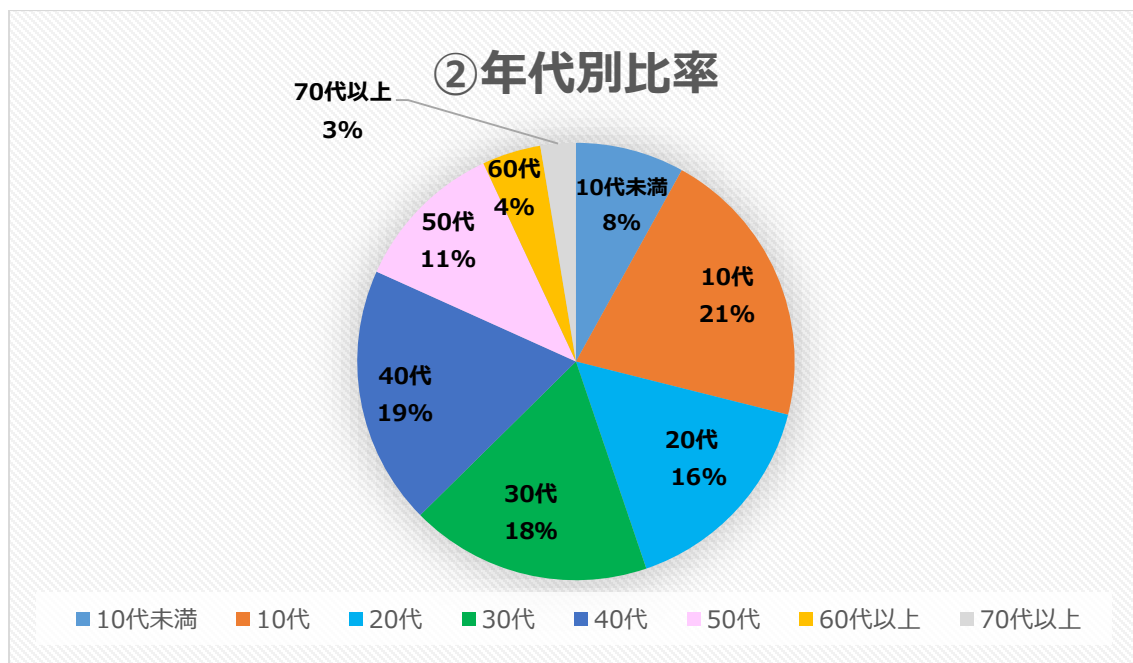
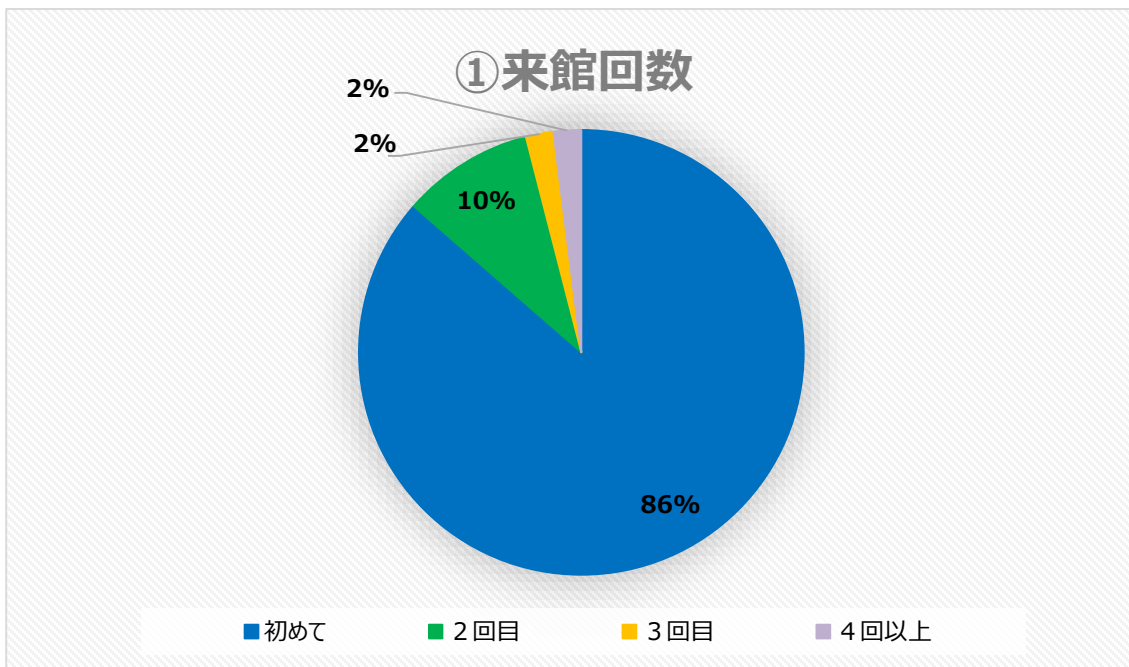
※スタッフ対応、施設の満足度に対しての不満は監視員の方に対しての不満であるとアンケートに記載があり、対応策として監視員のマニュアルを作成し、監視業務・お客様への対応の研修を事前ミーティング・事後ミーティングで徹底している。

## 新潟市マンガの家データ表

※アンケートの集計結果をもとに算出（2013年4月～2014年3月 有効データ数 449名）

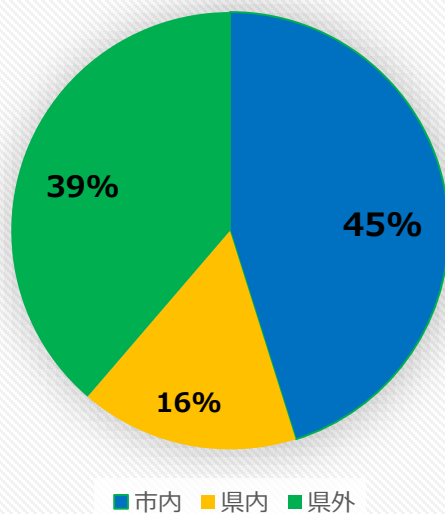
■新潟市マンガの家では開館以降アンケート調査を実施している。

このデータ表はアンケートを元に集計したものであり、実際の来館者の構成比率とは異なる部分がある。





### ③ 来館者居住地

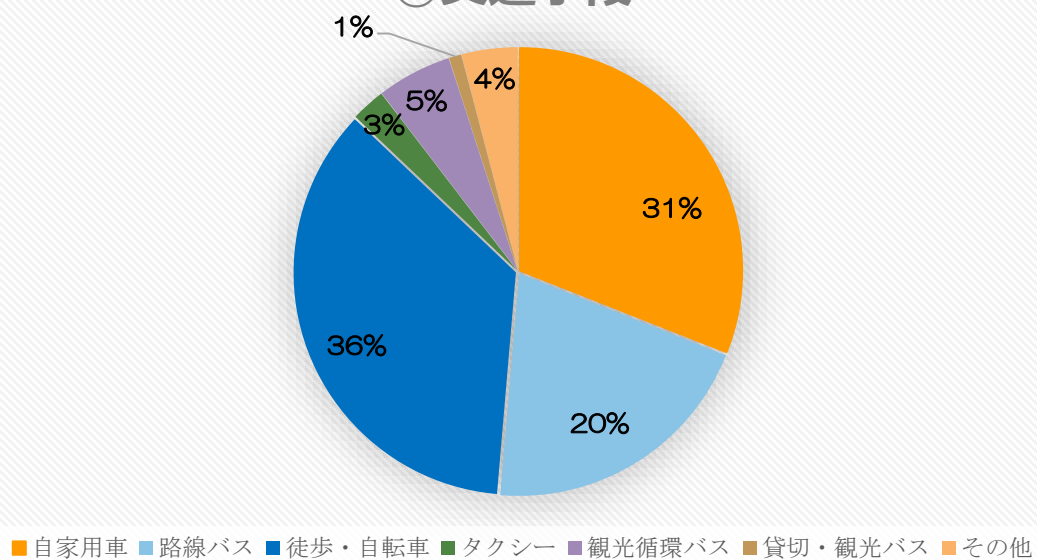


詳細表

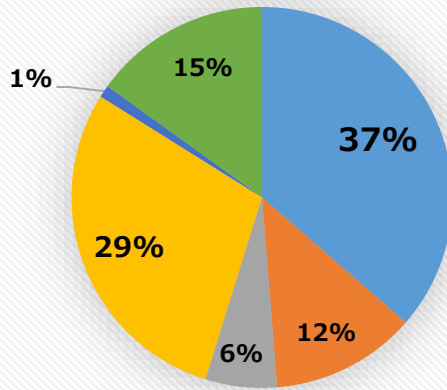
北区	25名	東区	30名
中央区	82名	江南区	9名
秋葉区	7名	南区	4名
西区	38名	西蒲区	3名
新潟市内	6名		

※県内73名 県外（海外）175名

### ④ 交通手段

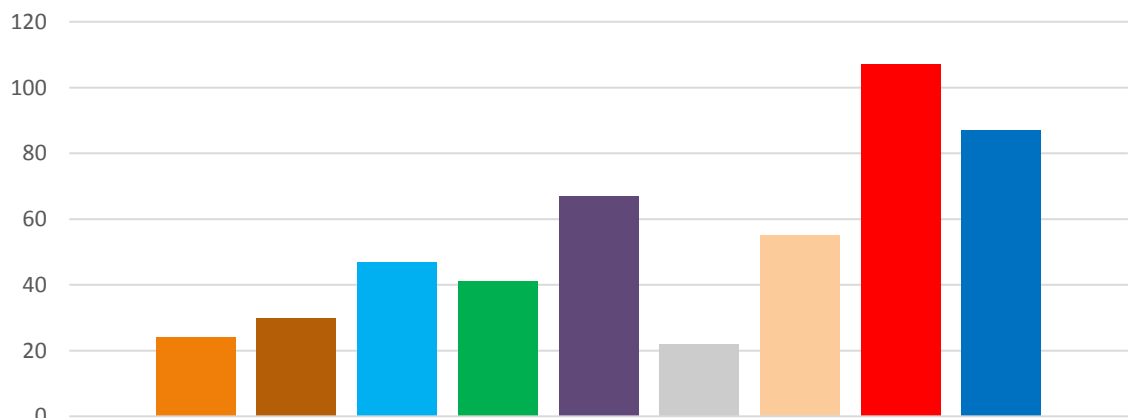


## ⑤ 来館の目的について



■ 常設展 (ギャグマンガゾーン)   
 ■ 企画展   
 ■ ワークショップ (マンガ講座)  
■ 観光   
 ■ 市外からの来客案内   
 ■ その他

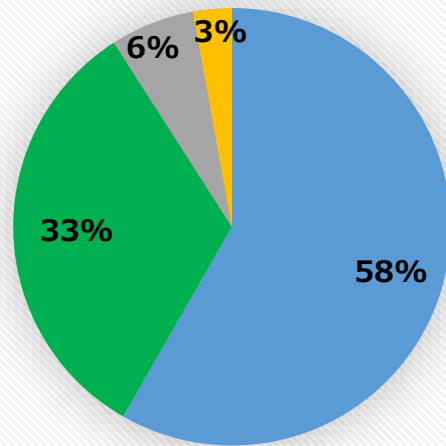
## ⑥ 来館しようと思ったきっかけ



来館きっかけ

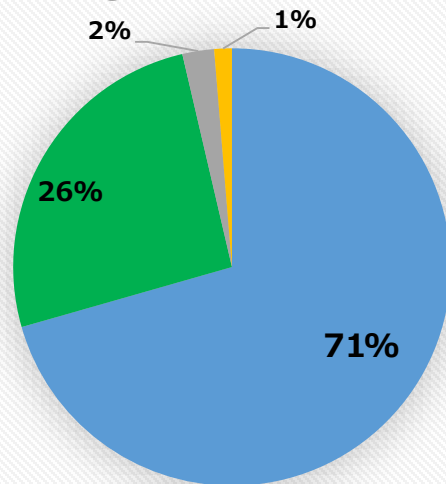
■ 市報新潟   
 ■ 公式HP   
 ■ テレビ・ラジオ  
■ web情報   
 ■ 友人・知人   
 ■ 新聞  
■ 雑誌   
 ■ チラシ・ポスター   
■ その他

### ⑦ 全体満足度



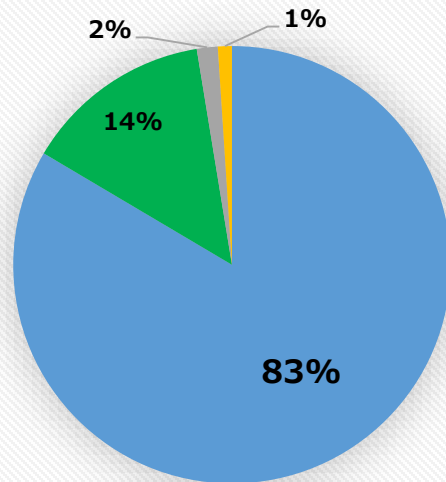
■ 満足   ■ やや満足   ■ やや不満   ■ 不満

### ⑧ スタッフ対応



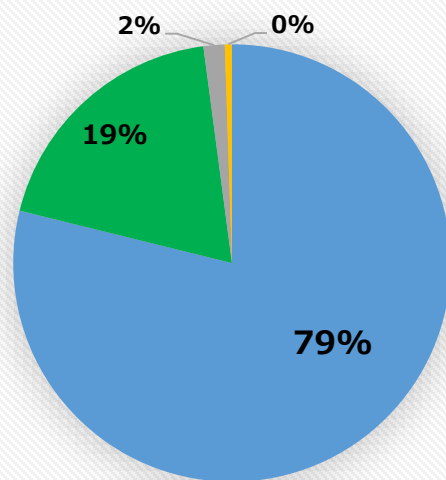
■ 満足   ■ やや満足   ■ やや不満   ■ 不満

### ⑨施設の衛生面について



■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満

### ⑩安全対策について



■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満